

いのちの言の葉2009

富山県教育委員会平成21年度いのちのメッセージ発信事業

「いのちのメッセージ」

魚津市立住吉小学校

2学年、3学年児童、保護者

平成21年7月1日実施

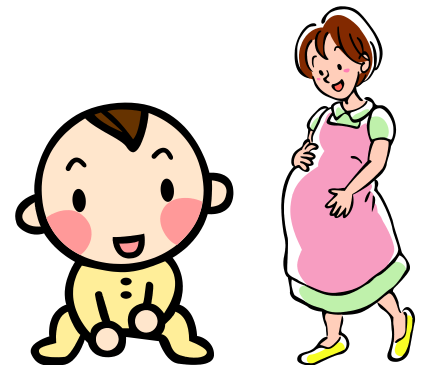
【いのちの先生】

野澤 昌子先生

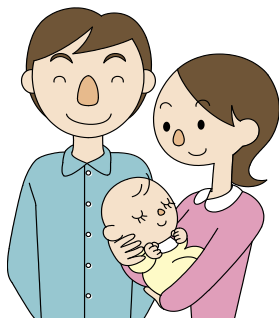
・タンポポ助産院 助産師

【授業の概要】

- 1 出産を控えた担任教諭（3年）による胎児の話
- 2 胎児の心音を聞く体験、赤ちゃんだっこ体験
- 3 助産師によるいのちの尊さに関する説明
- 4 いのちのメッセージカードの記入と発表



私は、お母さんとお父さんのいのちの両方をもらっているとわかったよ。



お母さん、ぼくを産んでくれてありがとう。赤ちゃんが生まれる確率は、海の中で、アサガオのタネを見つけるくらいの確率だとわかったよ。

（3年男子）

限りあるいのち



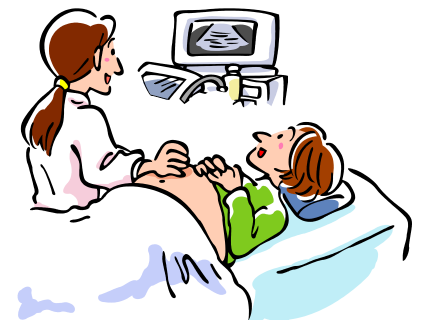
赤ちゃんの一番最初は、こんなに小さかったんだね。私もこれくらいだったんだね。産んでくれてありがとう。

ママ、パパ、私を大事に育ててくれてありがとう。私は、ママとパパがくれたいのちを大切にするよ。

（3年女子）

お母さんは、私を産むとき大変だとわかったよ。

（2年女子）



ぼくは、お母さんのおなかの中にいたときは、小さかったことがわかったよ。

（2年男子）